

4

April 2025
National
Noh Theatre



令和七年
四月



定例公演

4月9日(水) 午後1時開演

狂言 腰

祈

大藏彌右衛門 (大藏流)

能 歌

占

山中 一馬 (金春流)

普及公演

4月12日(土) 午後1時開演

八面玲瓏

鬼神の鏡

原田 香織 (東洋大学教授)

狂言 重

喜

山本東次郎 (大藏流)

能 野

守

長島 茂 (喜多流)

国立能楽堂ショーケース

4月18日(金) 午後7時開演



For details (English)

◆体験コーナー 午後5時30分開始(ロビーにて行います)
◆プレトーク(解説) 午後6時30分開始(舞台にて行います)

狂言 長

光

吉田 信海 (大藏流)

能 羽

衣

大松 洋一 (観世流)

狂言の会

4月29日(火・祝) 午後1時開演

狂言 鶏

智

大藏 教義 (大藏流)

狂言 金藤左衛門

善竹

十郎 (大藏流)

狂言 瓢

の神

野村又三郎 (和泉流)

予約開始 3月10日(月) 午前10時

国立能楽堂チケット売場窓口・自動券券機は国立能楽堂主催公演(※)のみの営業(午前10時～午後6時)です。*販売開始は電話・インターネット予約開始日の翌日以降。

※窓口販売用に別替でのお取り置きはございません。※全公演字幕付です(日本語・英語)。
※インターネットでも学生料金・障害者割引(2割引)による申し込みが可能です(他の割引との併用不可)。
車椅子などの詳細についてはチケットセンターまでお問い合わせください。※出演者などの変更の場合はご了承ください。

【電話】国立劇場チケットセンター (午前10時～午後6時)

0570-07-9900 / 03-3230-3000 (一部IP電話等)

【インターネット】 国立劇場チケットセンター 検索

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> e+ (イープラス) <https://eplus.jp/>

入場料金

〈定例・普及公演〉 正面¥5,500・脇正面¥3,700・中正面¥3,300
学生: 脇正面¥2,600・中正面¥2,300

〈国立能楽堂 / ショーケース〉 正面¥3,500・脇正面¥3,000・中正面¥2,500
学生: 脇正面¥2,100・中正面¥1,800

〈狂言の会〉 正面¥5,200・脇正面¥3,700・中正面¥3,300
学生: 脇正面¥2,600・中正面¥2,300

National Noh Theatre April 2025
Noh/Kyogen Performances: April 9 (Wed.) 1 pm, April 12 (Sat.) 1 pm, April 18 (Fri.) 7:00 pm, April 29 (Tue.) 1 pm
Tickets: ¥2,500-¥5,500 On Sale: March 10 (Mon.) 10 am National Theatre Ticket Centre +81-3-3230-3000 (10:00-18:00JST)
https://ticket.ntj.jac.go.jp/top_e.htm Individual subtitle monitors are available in both English and Japanese.



JR(中央・総武線)千駄ヶ谷駅(エレベーター・エスカレーターあり)下車・徒歩5分 都営地下鉄(大江戸線)国立競技場駅下車 A4出口(エスカレーターあり)・徒歩5分 東京メトロ(副都心線)北参道駅下車 出口1(エレベーター・エスカレーターあり)または2(エスカレーターあり)・徒歩7分 都バス早81(渋谷-早大正門)/黒77(目黒-千駄ヶ谷駅前)千駄ヶ谷駅前下車・徒歩5分 ハチ公バス神宮の杜ルート国立能楽堂下車すぐ 〒151-0051東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1 TEL.03-3423-1331(代) <https://www.ntj.jac.go.jp/nou.html>

定例公演

4月9日(水)午後1時開演

腰折

大藏 彌右衛門 大藏 章 大藏 彌太郎

歌占

山中 一馬 島袋 元寿 則久 英志

渡辺 慎一 井上 貴寛 本田布由樹 辻井 八郎 中村 昌弘 山井 綱雄 後藤 和也 本田 芳樹

普及公演

4月12日(土)午後1時開演

八面玲瓏―鬼神の鏡

原田 香織

重喜

山本 東次郎 山本 則匡 山本 則秀

野守

長島 茂 山本 則孝 山本 則聡

国立能楽堂 ショーケース

4月18日(金)

午後5時30分開始... 体験コーナー... プレトック

武田 祥照 (シテ方観世流)

長光

吉田 信海 大藏 彌太郎

羽衣

大松 洋一 大藏 彌太郎

田口 亮二 坂井 音隆 野村 昌司 北浪 貴裕

狂言の会

4月29日(火・祝)午後1時開演

鶏 聲

大藏 教義 大藏 彌太郎 大藏 圭輔

金藤左衛門

善竹 十郎 善竹 大二郎

楽

小野寺 竜也 鳥山 直也

瓢の神

野野 又三郎 野野 信朗 野野 隆行

腰折 修行を終えた山伏が年老いた祖父を訪ねます。修行の成果を見せるため、祖父の曲がった腰を治そうと祈りますが...

重喜 佐門に入って間もない重喜は、師匠である住持の頭を刺ることに... ところが「弟子は七尺去って師の影を踏まず」という教えに従おうとして...

野守 春日野で鬼が持つという不思議な鏡「野守の鏡」について語った老人は、やがて鬼神となって現れ、天上界から地獄までを鏡に映し出して見せます。世阿弥作の壮大な作品です。

長光 長光作の名刀を持つ田舎者と、それを横取りしようとするすっぱ(詐欺師)。目代(役人)の前で真の持ち主を証明することになります。

羽衣 漁師の白龍は三保の松原で天女の羽衣を見つけてます。舞を見れば羽衣を返すという白龍の言葉に、天女は清らかな舞を舞います。

瓢の神 瓢は騙されて狸入りの作法として鶏の物真似を教えられます。そうとは知らず狸も狸をかかせまいとして... 金藤左衛門 山賊・金藤左衛門は通りすがりの女を襲い持っていた袋を奪います。ところが中の品物を見て喜んでる隙に女は思い切った行動に出ます。

鶏の神 瓢を叩きながら托鉢し、茶釜を売り歩く鉢叩僧達が北野の瓢の神に参詣し、瓢箪や鉦を打ち鳴らし謡い踊ります。中世の風俗を伝える僧達の出立ちと芸能が珍しい稀曲です。

お願い●出演者などの変更の場合はご了承ください。●駐車場がございませんので車でのこ来場はご遠慮ください。●上演中は、時計等のアラームや携帯電話の電源はお切りください。●上演中の写真撮影及び録音・録画は固くお断りいたします。

創る、育てる、未来へつなぐ ぐるごちゃんファンD 03-3265-6719